

カメラとの通信用ソフトウェア

EOS Utility

Ver.2.3



使用説明書

● 本使用説明書上のおことわり

- 名称の EOS Utility を EU と表記しています。
- カメラの名称をアイコンで示しています。
例：EOS-1D Mark III → 
-  は対象カメラを示しています。
- Windows XP を使用した画面を例に説明しています。
- ▶ の手順は、メニューの選択順序を示しています。
(例：メニューの [ウィンドウ] ▶ [メイン画面] を選ぶ)
- [] 内の語句は、パソコン画面上に表示されるメニューやボタン、画面の名称を示しています。
- 〈 〉 内の語句は、カメラのスイッチ名称やマーク、キーボードのキー名称を示しています。
- p.** の ** は、参照ページを示しています。
また、クリックすると参照ページが表示されます。
-  : 注意事項です。
-  : 補足説明です。

● ページの移動

- 画面右下のマークをクリックします。
 : 次ページ
 : 前ページ
 : ひとつ前に表示していたページに戻る
- 画面右端に配置された章見出しをクリックすると、章目次のページが表示されます。さらに、目次の読みたい項目をクリックするとそのページが表示されます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

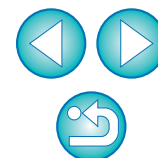
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



EOS Utility (以降 EU と表記) は、EOS DIGITAL カメラとの通信用ソフトウェアです。カメラとパソコンをカメラに付属のケーブルでつなぐと、カメラ内のメモリーカードに保存されている撮影画像をパソコンに取り込んだり、カメラの各種設定やリモート撮影をパソコン上の EU から行うことができます。

EU でできること

EU からカメラをリモートコントロールして、主に次のことができます。

- **カメラ内のメモリーカードに保存されている撮影画像を一括してパソコンへ取り込む**
 - 選んだ画像だけをパソコンに取り込むことも可能
- **パソコンからの各種カメラ設定**
- **パソコンからカメラを制御したリモート撮影**
 - パソコンでリアルタイムに被写体を確認しながら撮影できる「リモートライブビュー撮影」に対応
 - カメラのシャッターボタン操作によるリモート撮影にも対応
 - 設定した時間でカメラが自動撮影を行うタイマー撮影
- **画像取り込み時、リモート撮影時に連携動作する**
デジタル フォト プロフェッショナル
Digital Photo Professional で、画像を即閲覧／確認

動作環境

OS (オペレーティングシステム)	Windows Vista*1 Windows XP Professional / Home Edition*2 Windows 2000 Professional*3	
機種	上記の日本語版 OS がプリインストールされていて、USB 接続部を標準装備したパソコン (アップグレード機は動作保証外) ※ .NET Framework 2.0 以上が必要です。*4	
CPU (シーピーユー)	Windows Vista	Pentium 1.3GHz 以上
	Windows XP、2000	Pentium 750MHz 以上
RAM (メモリー)	Windows Vista	512MB 以上
	Windows XP、2000	256MB 以上
インターフェース	Hi-Speed USB、USB	
ディスプレイ	画面の解像度：1024 × 768 ピクセル以上 画面の色：中 (16 ビット) 以上	

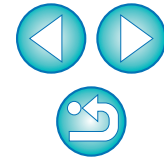
*1 Starter Edition を除く全バージョンの 32bit / 64bit システム用に対応
*2 Service Pack 2 に対応
*3 Service Pack 4 に対応
*4 .NET Framework は、マイクロソフト社のソフトウェアで、EU とともにインストールされます。

対応カメラ・対応画像

下記のカメラで撮影した RAW 画像、JPEG 画像に対応しています。

EOS-1Ds Mark III	EOS-1D Mark III
EOS 40D	EOS Kiss X2

はじめに
やりたいこと 目次
1 画像取り込み
2 カメラ設定
3 リモート撮影
4 環境設定
資料
索引





やりたいこと目次

カメラからパソコンへの画像取り込み

- すべての画像を一括してパソコンに取り込みたい → p.6
- 選んだ画像だけをパソコンに取り込みたい → p.7
- 市販のカードリーダーを使って画像を取り込みたい → p.9

パソコンからのカメラ設定

- カメラの所有者名や日付／時刻を設定したい → p.11
- ピクチャースタイルを設定してカメラに適用したい → p.15
- ピクチャースタイルファイルをカメラに適用したい → p.18
- カスタムホワイトバランスをカメラに登録したい → p.19
- JPEG 記録画質を設定してカメラに適用したい → p.20
- ホワイトバランスを補正してカメラに適用したい → p.21
- マイメニューを設定してカメラに適用したい → p.21

リモート撮影

- パソコンからカメラを制御して撮影したい
(リモートライブビュー撮影) → p.25
- 正確な水平／垂直を出して撮影したい → p.31
- アスペクト比を変えて撮影したい → p.31
- カメラを操作して撮影したい → p.32
- タイマー制御による自動撮影をしたい → p.33

別売アクセサリーとの連携機能

- ワイヤレスファイルトランスミッター WFT-E2、E3
を使って撮影した画像をリアルタイムで確認したい → p.41
- WFT-E2、E3 用ソフトウェアを EU から立ち上げたい → p.42
- オリジナルデータセキュリティキット OSK-E3 用
ソフトウェアを EU から立ち上げたい → p.42

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

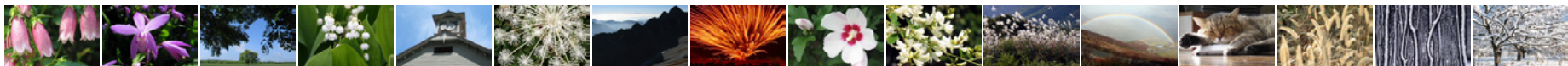
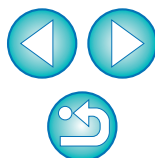
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



1 パソコンに画像を取り込む



パソコンに画像を取り込むための準備（カメラとパソコンのつながりかた）、EU の立ち上げかた、カメラからパソコンへの画像の取り込みかた、EU の終了方法までの基本的な一連の操作方法を説明します。

画像を取り込む準備をする	5
カメラとパソコンをつなぐ	5
EU を立ち上げる	5
画像を一括してパソコンに取り込む	6
画像を選んでパソコンに取り込む	7
カードリーダーで画像を取り込む	9
Digital Photo Professional を使った画像取り込み	9
ZoomBrowser EX を使った画像取り込み	9
キヤノン製ソフトウェアを使わない画像取り込み	9
EU を終了する	9

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

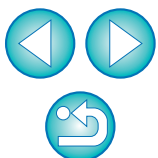
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資 料

索 引

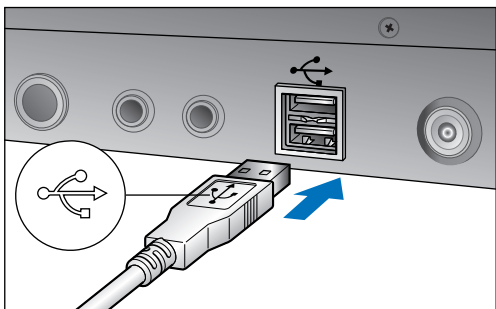


画像を取り込む準備をする

カメラで撮影した画像をパソコンに取り込むため、カメラに付属のインターフェースケーブルでカメラとパソコンをつなぎます。

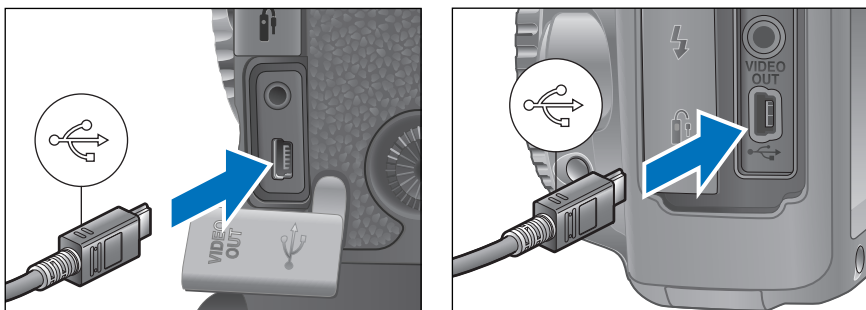
カメラとパソコンをつなぐ

- 1 ケーブルの大きい方のプラグを、パソコンの USB 接続部に差し込む



- USB 接続部の位置や向きについては、パソコンの使用説明書を参照してください。

- 2 ケーブルの小さい方のプラグを、カメラの〈〉端子に差し込む

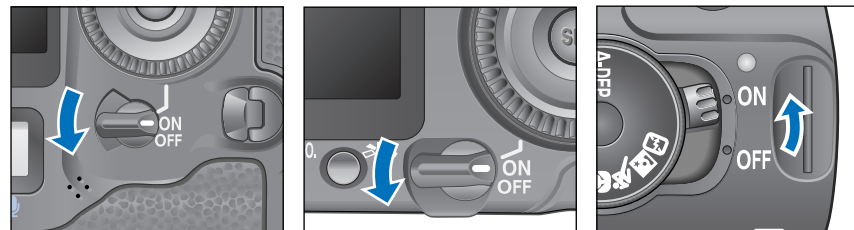


- プラグの〈〉マークをカメラの前面に向けて差し込みます。
- 画像を取り込む準備ができました。引き続き「EU を立ち上げる」へ進んでください。
- 1Ds Mk III 1D Mk III では、プラグ抜け防止用のケーブルプロテクターで、カメラとプラグを固定することができます。使いかたについては、p.24 を参照してください。

EU を立ち上げる

カメラの電源スイッチを〈ON〉にすると EU が立ち上がり、カメラとパソコンが通信できる状態になります。

- 1 カメラの電源スイッチを〈ON〉にする



- カメラとパソコンの通信が開始され、上の画面が表示されたあと、手順 2 (次ページ) の画面が表示されます。
- Windows 2000 では、[新しいハードウェアが見つかりました] などの画面が表示され、自動的に消えます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

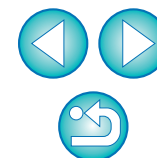
2
カメラ設定

3
リモート撮影

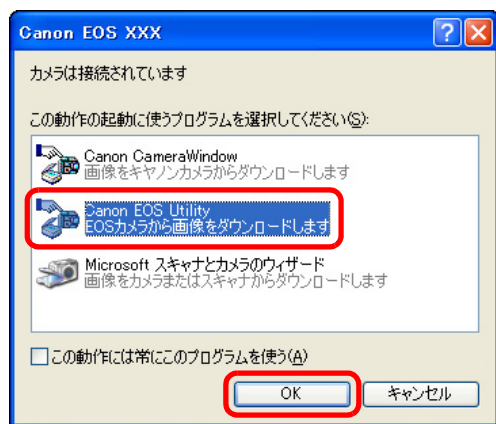
4
環境設定

資料

索引



2 【Canon EOS Utility】を選んで、【OK】ボタンを押す



EU メイン画面



→ EU が立ち上がりメイン画面が表示されて、カメラとパソコンの通信が可能になりました。引き続き「画像を一括してパソコンに取り込む」へ進んでください。

→ Windows 2000 では、【デバイスのイベント】画面が表示されます。【Canon EOS Utility】を選んで【OK】ボタンを押すと、EU が立ち上がります。

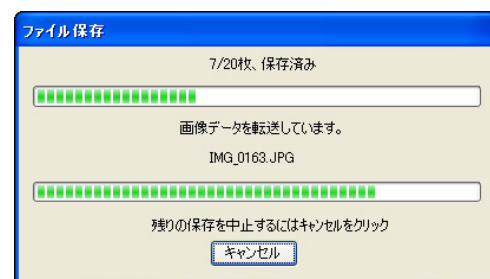
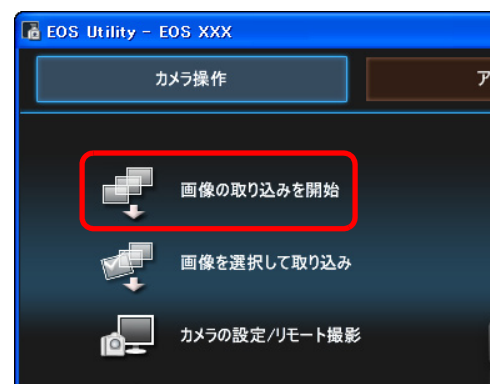
- この操作は、はじめてカメラとパソコンをつないだときのみ必要な操作です。2 回目以降につないだときは、カメラの電源スイッチを〈ON〉にすると EU が立ち上がります。
- EU が立ち上がるとカメラの液晶モニターが点灯します。
- Windows Vista で、カメラの電源スイッチを〈ON〉にしても手順 2 の画面が表示されないときは、デスクトップにある【EOS Utility】アイコンをダブルクリックして EU を立ち上げてください。

画像を一括してパソコンに取り込む

カメラ内のメモリーカードに保存されているすべての画像を、一括してパソコンに取り込むことができます。

また、取り込んだ画像は撮影日ごとにフォルダに分類されて、連携して立ち上がる Digital Photo Professional (RAW 画像現像／閲覧／編集ソフトウェア) (以降 DPP) のメイン画面に表示され、すぐに確認することができます。

1 【画像の取り込みを開始】をクリックする



→ 【ファイル保存】画面が表示され、パソコンへの画像取り込みがはじまります。

→ 取り込まれた画像は、パソコンの【マイ ピクチャ】フォルダに保存されます。

- すべての画像が取り込まれると、DPP が自動的に立ち上がり、メイン画面に取り込んだ画像が表示されます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

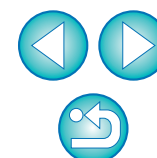
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

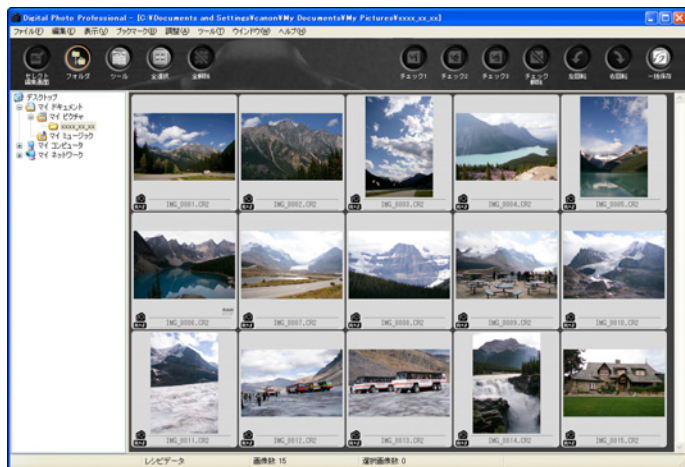
資料

索引



2 取り込んだ画像を確認する

DPP メイン画面



- 取り込んだ画像を DPP で確認します。
DPP の使いかたについては、「Digital Photo Professional 使用説明書」（PDF 形式の電子マニュアル）を参照してください。
- 引き続き「EU を終了する」(p.9) へ進んでください。

画像を選んでパソコンに取り込む

カメラ内のメモリーカードに保存されている画像を見て、必要な画像だけをパソコンに取り込むことができます。

1 【画像を選択して取り込み】をクリックする



→ ビューワー画面が表示され、メモリーカード内の画像が表示されます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

2
カメラ設定

3
リモート撮影

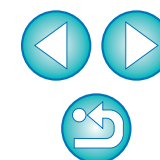
4
環境設定

資料

索引

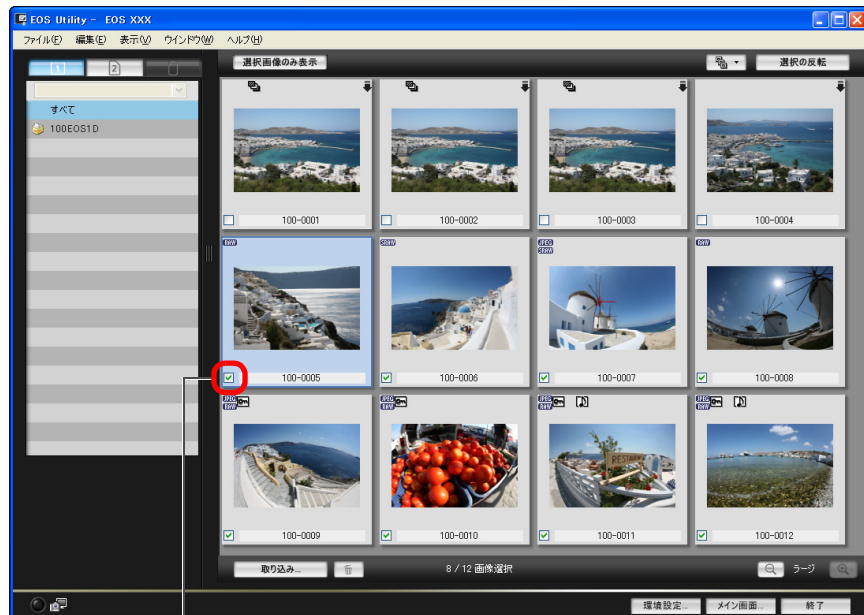


- 画像を取り込んだときに連携して立ち上がるソフトウェアを、DPP から ZoomBrowser EX や別のソフトウェアに変更することができます。(p.37)
- 取り込み対象となる画像や保存先を変更することができます。(p.36、p.37)



2 画像を見て、取り込む画像をチェックする

ビューワー画面



チェックする

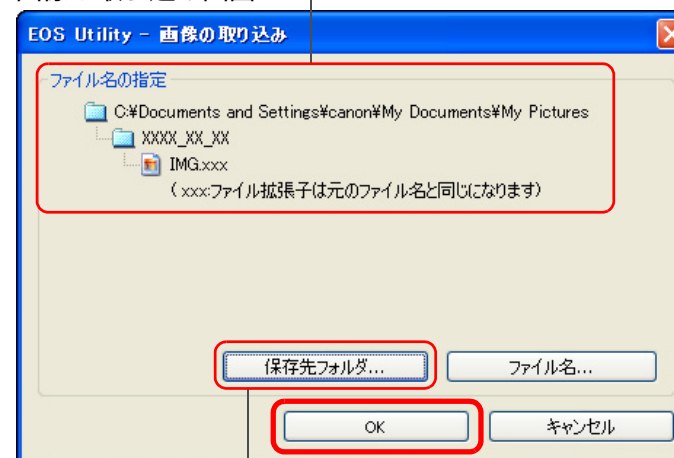
3 [取り込み] ボタンを押す



→ [画像の取り込み] 画面が表示されます。

4 保存先を設定して [OK] ボタンを押す

パソコン上の保存先を表示
画像の取り込み画面



保存先を設定

→ [ファイル保存] 画面が表示され、パソコンへの画像取り込みがはじまります。

- すべての画像が取り込まれると、DPP が自動的に立ち上がり、取り込んだ画像が表示されます。
- メイン画面に切り換えるときは、ビューワー画面の [メイン画面] ボタンを押します。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

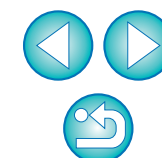
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



カードリーダーで画像を取り込む

市販のカードリーダーをお持ちの方は、カードリーダーを使って、メモリーカードに保存されている画像をパソコンに取り込むこともできます。ただし、EU はカードリーダーを使った画像取り込みには対応していません。そのため、カードリーダーを使った画像取り込みは、以下の 3 種類の方法で行ってください。

Digital Photo Professional を使った画像取り込み

DPP を使って、パソコンにつないだ市販のカードリーダー内のメモリーカードから、撮影画像をパソコンに取り込むことができます。

詳しい使いかたは、「Digital Photo Professional 使用説明書」（PDF 形式の電子マニュアル）の「カードリーダーで取り込む」を参照してください。

ZoomBrowser EX を使った画像取り込み

ZoomBrowser EX を使って、パソコンにつないだ市販のカードリーダー内のメモリーカードから、撮影画像をパソコンに取り込むことができます。

詳しい使いかたは、「ZoomBrowser EX 使用説明書」（PDF 形式の電子マニュアル）の「カードリーダーで取り込む」を参照してください。

キャノン製ソフトウェアを使わない画像取り込み

DPP や ZoomBrowser EX などのキャノン製ソフトウェアを使わずに、カードリーダーを使って撮影画像を取り込むときは、メモリーカード内の「DCIM」フォルダをパソコンにコピーしてください。

メモリーカード内の詳しいフォルダ構造とファイルについては、[p.43](#) を参照してください。

EU を終了する

1 【終了】 ボタンを押す



→ 画面が閉じて EU が終了します。

2 カメラの電源スイッチを〈OFF〉にする

3 カメラとパソコンからケーブルを抜く

● ケーブルを引っぱらずに、必ずプラグを持って抜いてください。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

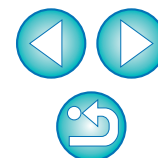
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



2 パソコンからカメラを設定する



カメラの各種機能を、EU から設定する方法について説明します。

カメラの所有者名や日付／時刻を設定する	11
カメラ別の設定可能項目	12
カメラの機能を設定する	13
カメラ別の設定可能項目	14
ピクチャースタイルを設定してカメラに適用する	15
ピクチャースタイルを選んでカメラに適用する	15
ピクチャースタイルの設定値を変更してカメラに適用する	16
自分好みにピクチャースタイルを設定してカメラに適用する	17
ピクチャースタイルファイルをカメラに適用する	18
カスタムホワイトバランスをカメラに登録する	19
JPEG 記録画質を設定してカメラに適用する	20
ホワイトバランスを補正してカメラに適用する	21
マイメニューを設定してカメラに登録する	21

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

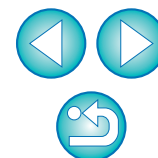
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資 料

索 引



カメラの所有者名や日付／時刻を設定する

撮影した画像に撮影情報として書き込まれる、カメラの所有者名や日付／時刻などを設定して、カメラに適用することができます。

1 カメラとパソコンをつないで、EU を立ち上げる (p.5)

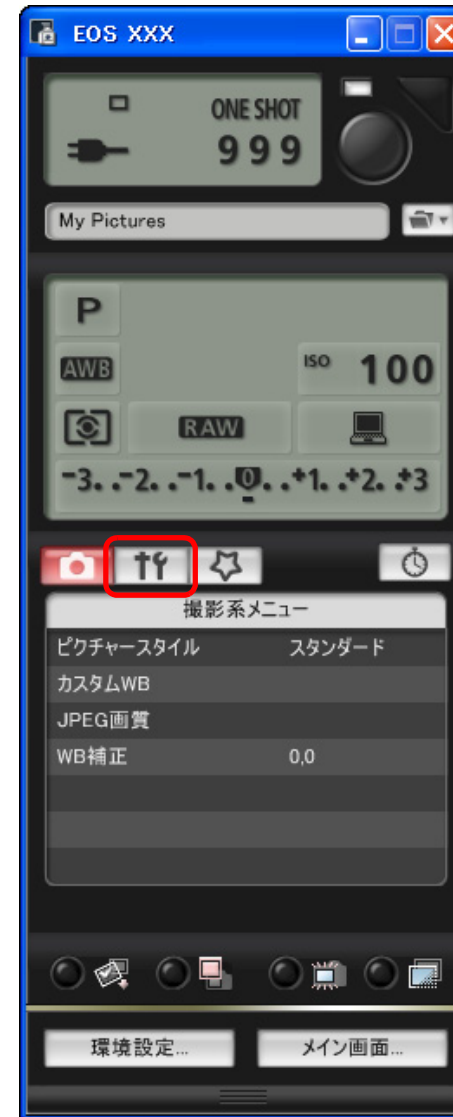
2 【カメラの設定／リモート撮影】をクリックする



→ キャプチャー画面が表示されます。

3 【**Tf**】ボタンを押す

キャプチャー画面



→ 【機能設定系メニュー】が表示されます。

はじめに

やりたいこと
目次

画像取り込み

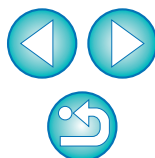
カメラ設定

リモート撮影

環境設定

資料

索引



4 設定する項目をクリックして各内容を設定する

機能設定系メニュー



- つないでいるカメラで設定できる項目が表示されます。内容については、「カメラ別の設定可能項目」(右記)を参照してください。

5 設定が終わったら、【メイン画面】ボタンを押してメイン画面に戻る



- メイン画面が表示されます。

カメラ別の設定可能項目

設定項目	1Ds Mk III	40D
	1D Mk III	Kiss X2
所有者名	☐	☐
日付/時刻	☐	☐
ライブビュー機能設定	☐	☐
ファームウェア	☐	☐

所有者名

- カメラの所有者名を、半角英数字で 31 文字まで入力/設定することができます。

日付/時刻

- カメラの日付/時刻を設定することができます。

ライブビュー機能設定

- ライブビュー撮影機能 (p.25) を有効にするかどうかを設定することができます。

ファームウェア

- カメラのファームウェアのバージョンが表示されます。
- 本項目をクリックすることで、ファームウェアをアップデートすることができます。
- ファームウェアアップデートの詳しい内容については、キヤノンホームページを参照してください。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

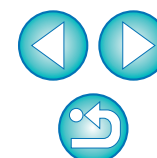
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



カメラの機能を設定する

ピクチャースタイル、カスタムホワイトバランス、JPEG画質、ホワイトバランス補正を設定して、カメラに適用することができます。

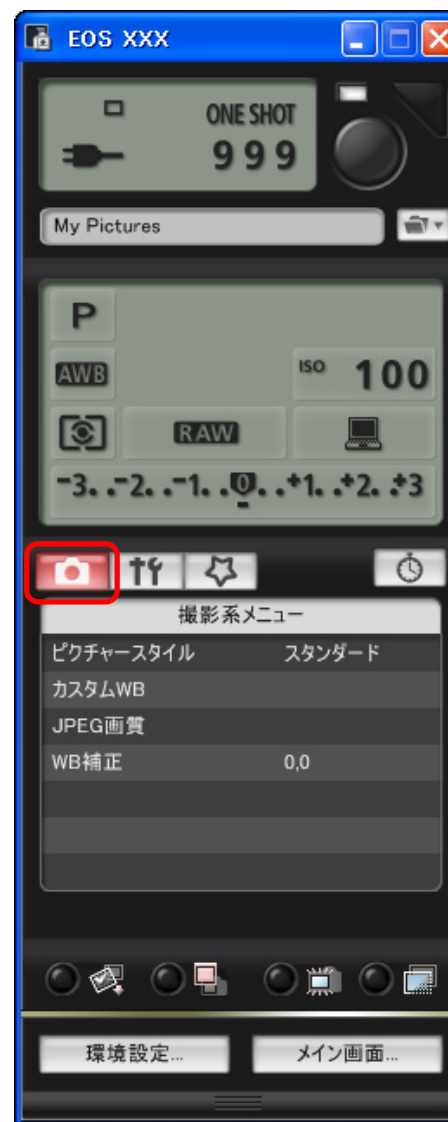
1 カメラとパソコンをつないで、EU を立ち上げる (p.5)

2 [カメラの設定／リモート撮影] をクリックする



→ キャプチャー画面が表示されます。

3 [カメラ] ボタンを押す



→ [撮影系メニュー] が表示されます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

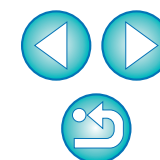
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

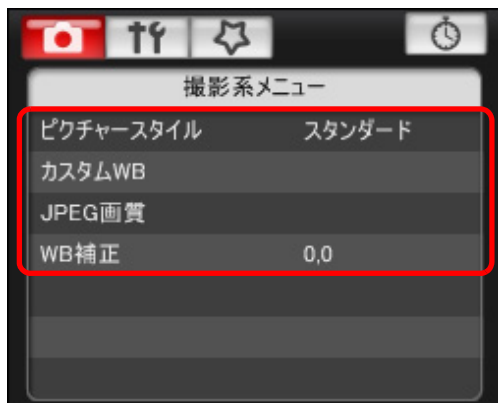
資料

索引



4 設定する項目をクリックして各内容を設定する

撮影系メニュー



- つないでいるカメラで設定できる項目が表示されます。内容については、「カメラ別の設定可能項目」(右記)を参照してください。

5 設定が終わったら、【メイン画面】ボタンを押してメイン画面に戻る



- メイン画面が表示されます。

カメラ別の設定可能項目

設定項目	1Ds Mk III	40D
	1D Mk III	Kiss X2
ピクチャースタイル	○	○
カスタムホワイトバランス	○	○
JPEG 画質	○	—
ホワイトバランス補正	○	○

ピクチャースタイル

- カメラでの操作と同じように、ピクチャースタイルを設定してカメラに適用することができます。(p.15)

カスタムホワイトバランス

- RAW Image Task で保存したカスタムホワイトバランスファイルをカメラに登録することができます。(p.19)

JPEG 画質

- カメラでの操作と同じように、JPEG 画像の記録画質を設定してカメラに適用することができます。(p.20)

ホワイトバランス補正

- カメラでの操作と同じように、ホワイトバランスを補正することができます。(p.21)

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

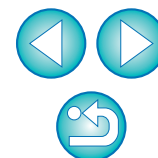
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



ピクチャースタイルを設定してカメラに適用する

カメラでの操作と同じように、ピクチャースタイルを設定してカメラに適用することができます。各ピクチャースタイルの【シャープネス】、【コントラスト】、【色の濃さ】、【色あい】の値を変更してカメラに設定したり、自分の好みに設定したピクチャースタイルをユーザー設定としてカメラに3つまで登録することができます。

また、キヤノンホームページからダウンロードしてパソコンに保存したピクチャースタイルファイルや、Picture Style Editor（ピクチャースタイルファイル作成用ソフトウェア）（以降 PSE）で作成してパソコンに保存したピクチャースタイルファイルを、ユーザー設定としてカメラに登録することもできます。

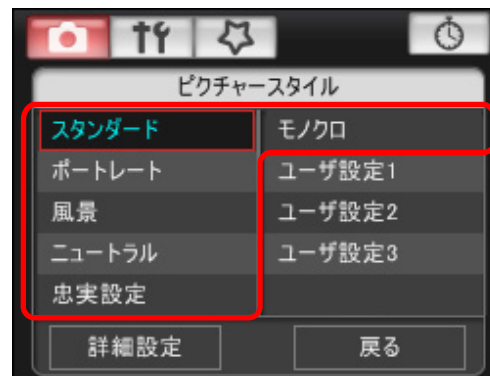
ピクチャースタイルを選んでカメラに適用する

1 【ピクチャースタイル】をクリックする



→ 【ピクチャースタイル】画面が表示されます。

2 カメラに設定するピクチャースタイルをクリックする ピクチャースタイル画面



→ 設定内容がカメラに適用され、【撮影系メニュー】に戻ります。

はじめに

やりたいこと
目次

画像取り込み

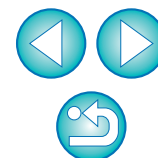
カメラ設定

リモート撮影

環境設定

資料

索引



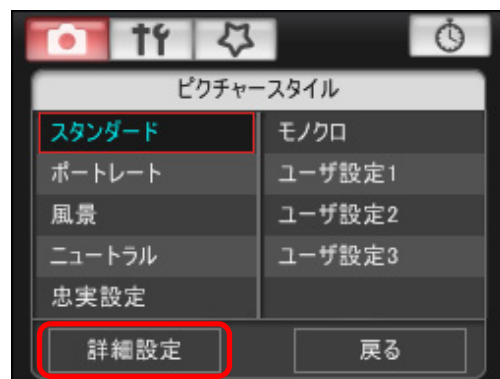
ピクチャースタイルの設定値を変更してカメラに適用する

カメラでの操作と同じように、各ピクチャースタイルの【シャープネス】、【コントラスト】、【色の濃さ】、【色あい】を自分好みに設定して、カメラに適用することができます。

1 【ピクチャースタイル】をクリックする (p.15)

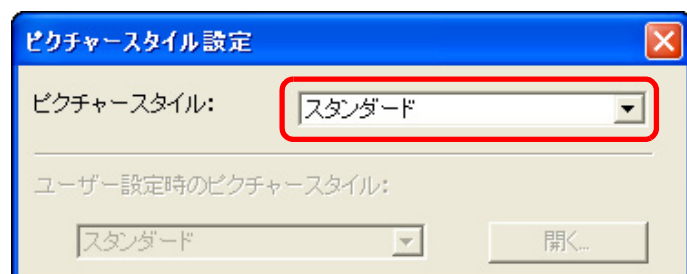
→ 【ピクチャースタイル】画面が表示されます。

2 【詳細設定】をクリックする



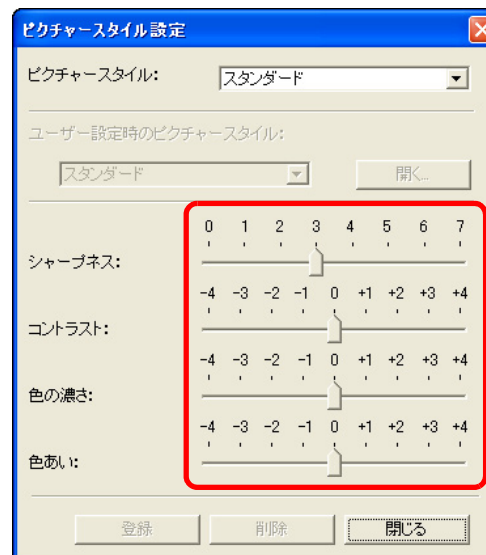
→ 【ピクチャースタイル設定】画面が表示されます。

3 【ピクチャースタイル】リストボックスからピクチャースタイルを選ぶ



→ 【モノクロ】を選んだときは、【フィルター効果】、【調色】のリストボックスが表示されます。

4 各項目の-sliderを左右にドラッグする



5 【登録】ボタンを押す



→ 設定内容がカメラに登録されます。

6 【閉じる】ボタンを押す

→ 【ピクチャースタイル設定】画面が閉じます。

7 【ピクチャースタイル】画面（手順2の画面）で、設定値を変更したピクチャースタイルをクリックする

→ 設定内容がカメラに適用され、【撮影系メニュー】に戻ります。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

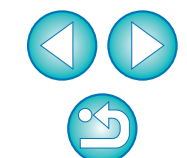
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



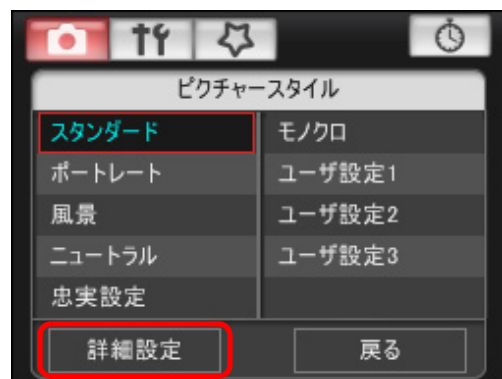
自分好みにピクチャースタイルを設定してカメラに適用する

カメラでの操作と同じように、ピクチャースタイルの項目と、[シャープネス]、[コントラスト]、[色の濃さ]、[色あい] の値を自分好みに設定して、ユーザー設定として3つまでカメラに登録することができます。

1 [ピクチャースタイル] をクリックする (p.15)

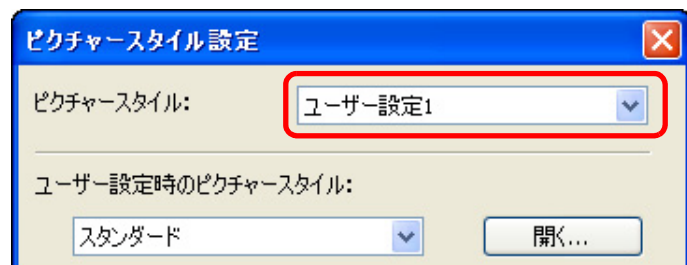
→ [ピクチャースタイル] 画面が表示されます。

2 [詳細設定] をクリックする

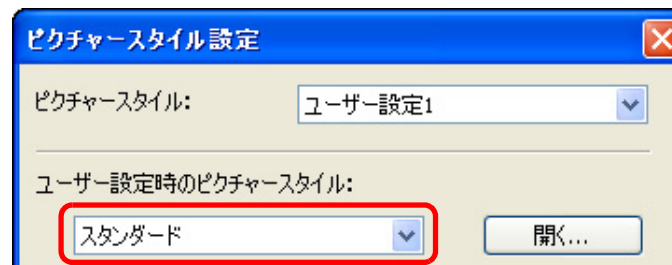


→ [ピクチャースタイル設定] 画面が表示されます。

3 [ピクチャースタイル] リストボックスから [ユーザー設定1] ~ [ユーザー設定3] のいずれかを選ぶ

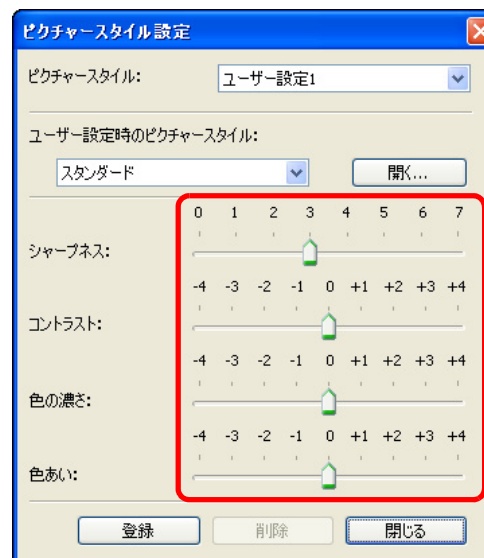


4 [ユーザー設定時のピクチャースタイル] リストボックスからピクチャースタイルを選ぶ



→ [モノクロ] を選んだときは、[フィルター効果]、[調色] のリストボックスが表示されます。

5 各項目のスライダーを左右にドラッグする



● 以降の操作は、p.16 の手順5～7と同じです。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

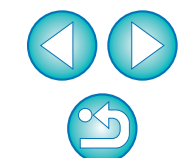
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



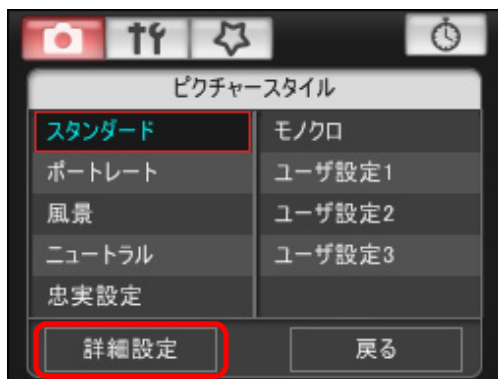
ピクチャースタイルファイルをカメラに適用する

キヤノンホームページからダウンロードしてパソコンに保存したピクチャースタイルファイルや、PSEで作成してパソコンに保存したピクチャースタイルファイルを、ユーザー設定として3つまでカメラに登録することができます。

1 【ピクチャースタイル】をクリックする (p.15)

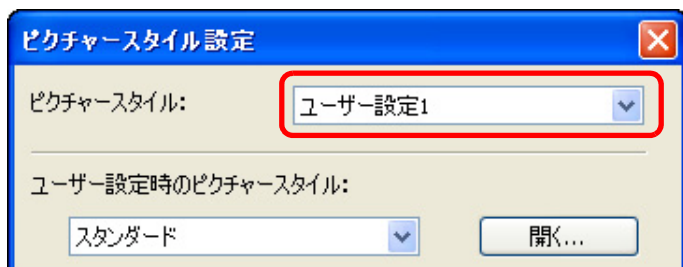
→【ピクチャースタイル】画面が表示されます。

2 【詳細設定】をクリックする



→【ピクチャースタイル設定】画面が表示されます。

3 【ピクチャースタイル】リストボックスから【ユーザー設定1】～【ユーザー設定3】のいずれかを選ぶ

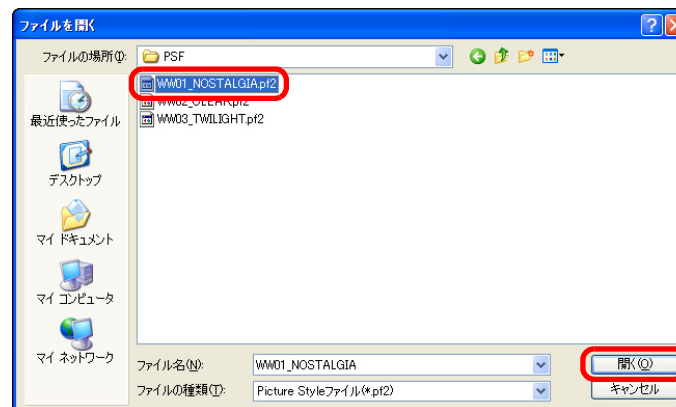


4 【開く】ボタンを押す



→【ファイルを開く】画面が表示されます。

5 ピクチャースタイルファイルを選び、【開く】ボタンを押す



→ピクチャースタイルファイルが読み込まれます。

●以降の操作は、p.16の手順5～7と同じです。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

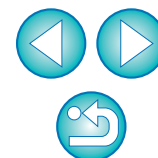
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資 料

索 引





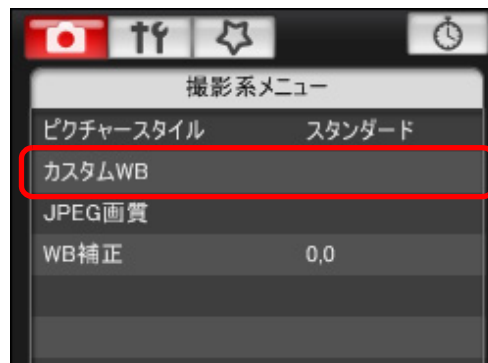
- ピクチャースタイルファイルとは、ピクチャースタイルの拡張機能で、ごく限られたシーンで撮影した画像への効果的な画像特性を提供するファイルです。ピクチャースタイルファイルの詳しい内容については、キヤノンホームページを参照してください。
- カメラに適用できるピクチャースタイルファイルは、拡張子が「.PF2」のファイルだけです。
- PSE の使いかたについては、「Picture Style Editor 使用説明書」（PDF 形式の電子マニュアル）を参照してください。

カスタムホワイトバランスをカメラに登録する

RAW Image Task（RAW 画像現像処理ソフトウェア）では、撮影した RAW 画像のホワイトバランスを調整し、その結果をホワイトバランスファイルとして保存することができます。EU では、このホワイトバランスファイルをカスタムホワイトバランスとしてカメラに登録し、特定環境で撮影するときのホワイトバランスとして使うことができます。

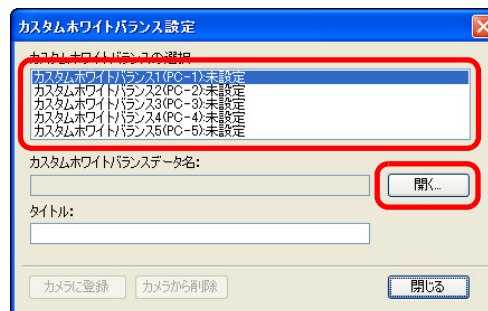
なお、RAW Image Task でホワイトバランスファイルを保存する方法については、「ZoomBrowser EX 使用説明書」（PDF 形式の電子マニュアル）の「RAW 画像を調整する」を参照してください。

1 【カスタム WB】 をクリックする



→【カスタムホワイトバランス設定】画面が表示されます。

2 登録するカスタムホワイトバランスを選び、【開く】ボタンを押す



→【ファイルを開く】画面が表示されます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

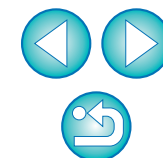
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



- 3 ホワイトバランスファイルが保存されている場所を開き、ファイルを選んで【開く】ボタンを押す
- ホワイトバランスファイルが読み込まれます。
 - カメラに登録できるホワイトバランスファイルは、拡張子が「.WBD」のファイルです。

4 【タイトル】入力欄にタイトルを入力する

5 【カメラに登録】ボタンを押す

- カスタムホワイトバランスがカメラに登録されます。
- 40D Kiss X2 では、マニュアルホワイトバランスとして登録されます。
- 引き続き登録するときは、手順 2 ～ 5 の操作を繰り返してください。

6 【閉じる】ボタンを押す

- 【カスタムホワイトバランス設定】画面が閉じ、【撮影系メニュー】に戻ります。

7 登録したカスタムホワイトバランスをカメラで選ぶ

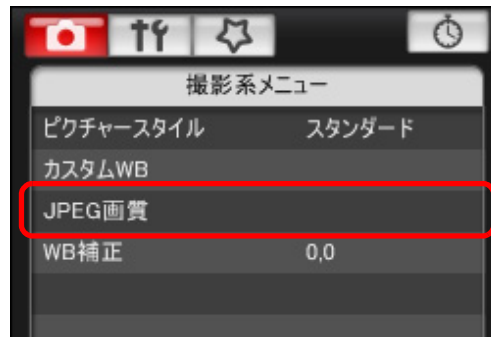
- 登録したカスタムホワイトバランス（1Ds Mk III 1D Mk III）、またはマニュアルホワイトバランス（40D Kiss X2）をホワイトバランスとして選びます。
- カスタムホワイトバランス、またはマニュアルホワイトバランスの選びかたについては、付属のカメラ使用説明書「ホワイトバランスの選択」（1Ds Mk III 1D Mk III）、または「ホワイトバランスの設定」（40D Kiss X2）を参照してください。

JPEG 記録画質を設定してカメラに適用する



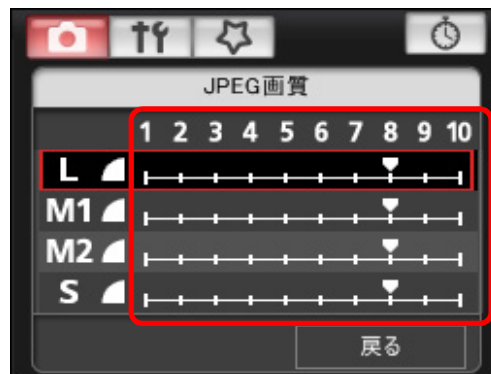
カメラでの操作と同じように、JPEG 画像の記録画質を設定して、カメラに適用することができます。

1 【JPEG 画質】をクリックする



- 【JPEG 画質】画面が表示されます。

2 設定位置をクリックする



- 設定内容がカメラに適用されます。
- 各サイズとも、数値が大きくなるほど圧縮率が低く、高画質になります。

3 【戻る】をクリックする

- 【撮影系メニュー】に戻ります。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

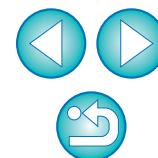
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

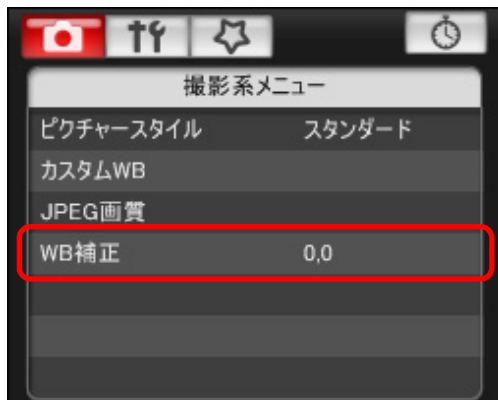
索引



ホワイトバランスを補正してカメラに適用する

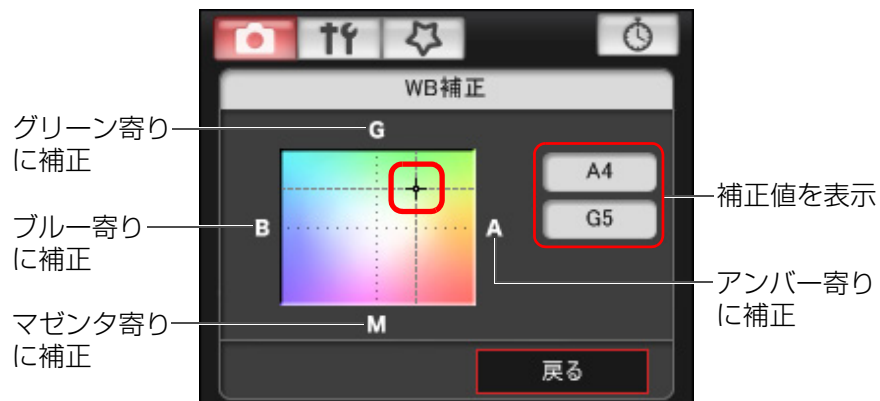
カメラでの操作と同じように、ホワイトバランスを補正することができます。

1 【WB 補正】 をクリックする



→ 【WB 補正】 画面が表示されます。

2 補正位置をクリックする



→ 設定内容がカメラに適用されます。

3 【戻る】 をクリックする

→ 【撮影系メニュー】 に戻ります。

● 補正値を元の値に戻すときは、手順 2 の操作で戻します。

マイメニューを設定してカメラに登録する

カメラでの操作と同じように、よく使うメニュー項目を、6 項目までマイメニューとしてカメラに登録することができます。

なお、登録できる項目は、各タブの第一階層の項目とカスタム機能の全項目です。

1 カメラとパソコンをつないで、EU を立ち上げる (p.5)

2 【カメラの設定／リモート撮影】 をクリックする



→ キャプチャー画面が表示されます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

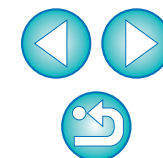
2
カメラ設定

3
リモート撮影

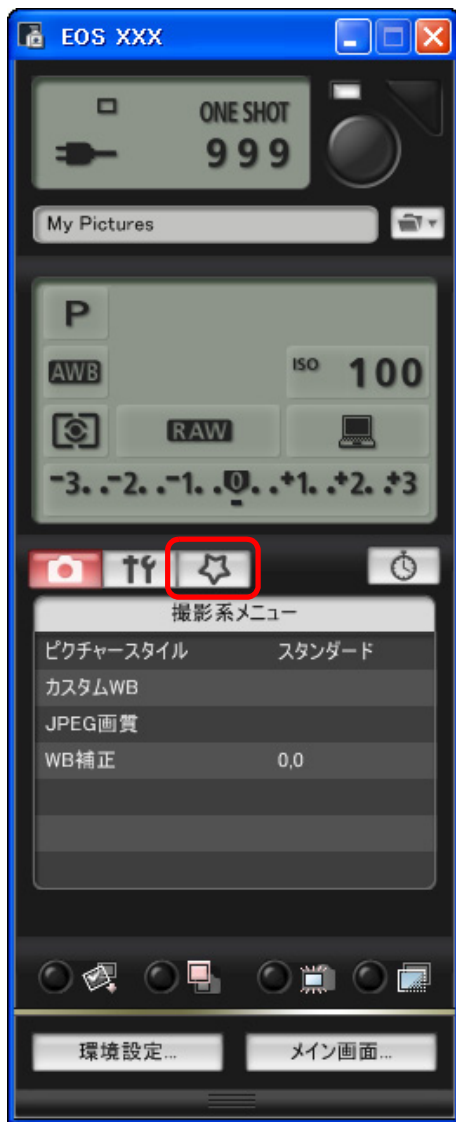
4
環境設定

資料

索引



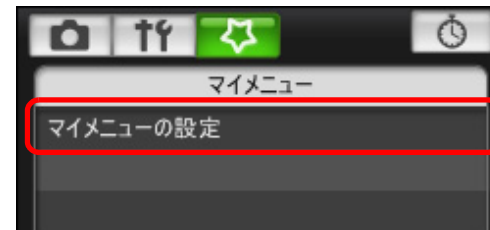
3 【☆】 ボタンを押す



→ 【マイメニュー】が表示されます。

4 【マイメニューの設定】をクリックする

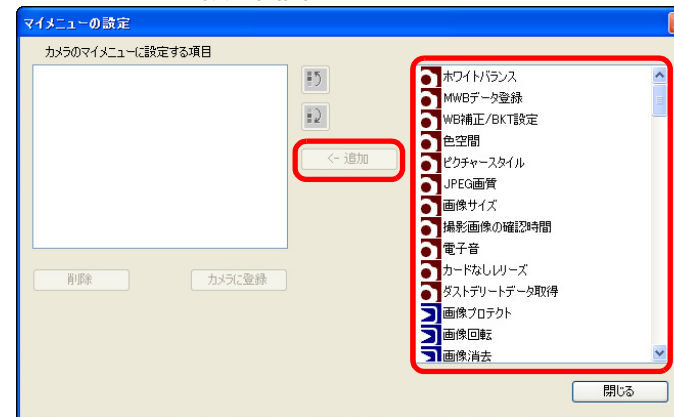
マイメニュー



→ 【マイメニューの設定】画面が表示されます。

5 登録する項目を選び、【追加】 ボタンを押す

マイメニューの設定画面



→ 選んだ項目が、画面左側の【カメラのマイメニューに設定する項目】に追加されます。

● 上記の操作で 6 項目まで登録することができます。

● 項目を選んで【移動】ボタンまたは【並び順】ボタンを押すと、選んだ項目が移動して並び順が変わります。

6 【カメラに登録】 ボタンを押す

→ 設定内容がカメラに適用されます。

マイメニューの設定画面の機能一覧は、[p.47](#) を参照してください。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

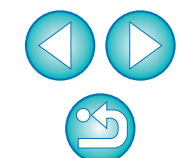
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



3 パソコンからカメラを制御するリモート撮影



EU からカメラをリモートコントロールして、EU の画面上で被写体を見ながらカメラを設定し、撮影することができます。また、リモート撮影状態でのカメラ操作による撮影や、設定した時間でカメラが自動撮影するタイマー撮影を行うこともできます。

リモート撮影の準備	24
リモートライブビュー撮影	25
ピント合わせ	27
被写界深度と露出の確認	28
ホワイトバランス	29
ストロボ撮影時のホワイトバランス	29
カメラの水平／垂直を出す	31
アスペクト比を変える	31
カメラ操作による撮影	32
タイマー制御による自動撮影	33
タイマー撮影	33
インターバルタイマー撮影	33
バルブ撮影	34

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

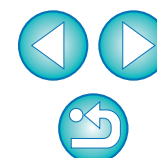
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



リモート撮影の準備

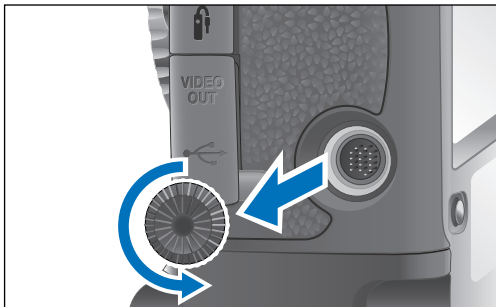


1Ds Mk III

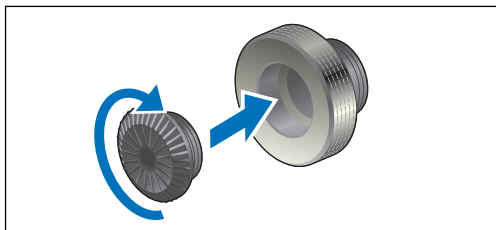
1D Mk III

リモート撮影中に、カメラからプラグが抜けないよう、カメラとプラグをケーブルプロテクターで固定します。

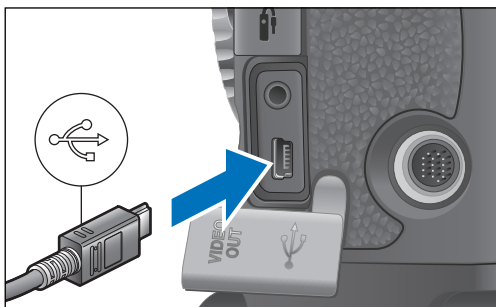
1 キャップを取り外す



2 キャップを取り付けネジに取り付ける

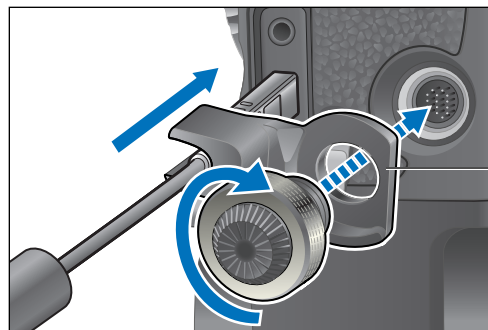


3 ケーブルの小さい方のプラグを、カメラの〈・⇄〉端子に差し込む



● プラグの〈・⇄〉マークをカメラの前面に向けて差し込みます。

4 ケーブルプロテクターを取り付け、取り付けネジで固定する



ケーブルプロテクター

はじめに

やりたいこと
目次

画像取り込み

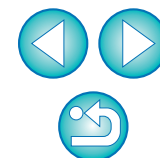
カメラ設定

リモート撮影

環境設定

資料

索引



リモートライブビュー撮影

EU からカメラをリモートコントロールして、パソコンの画面上で被写体を見ながらピントを合わせたり、カメラの設定結果を確認しながら撮影することができます。

また、撮影した画像はそのままパソコンに保存され、連携する Digital Photo Professional (以降 DPP) で、再度確認することもできます。
一定の構図で大量の撮影を行う、スタジオ撮影などに有効な機能です。

1 カメラとパソコンをつないで、カメラの電源スイッチを〈ON〉にする

→ EU が立ち上がります。

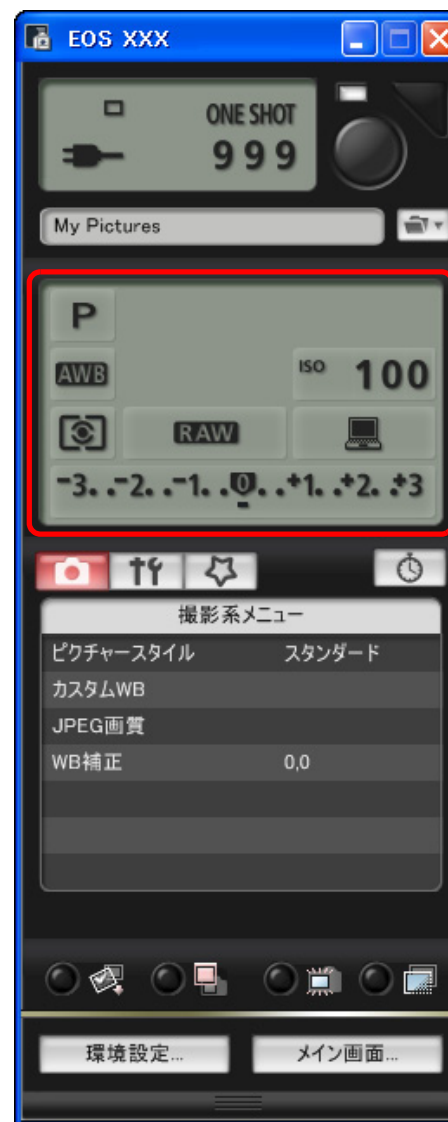
- カメラのファインダーをのぞいて、構図を決めてからピントを合わせます。

2 【カメラの設定／リモート撮影】をクリックする



→ キャプチャー画面が表示されます。

3 カメラを設定する



設定項目をダブルクリックして設定内容を選ぶ

- 【撮影系メニュー】 (p.13) の機能も併用することができます。
- キャプチャー画面で設定できない機能（ドライブモード、AF モードなど）は、カメラを操作して設定してください。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

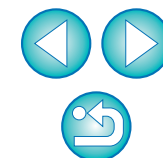
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



4 ライブビュー機能を設定する

- 【機能設定系メニュー】(p.11)を表示し、【ライブビュー機能設定】をクリックして【ライブビュー撮影する】を選びます。



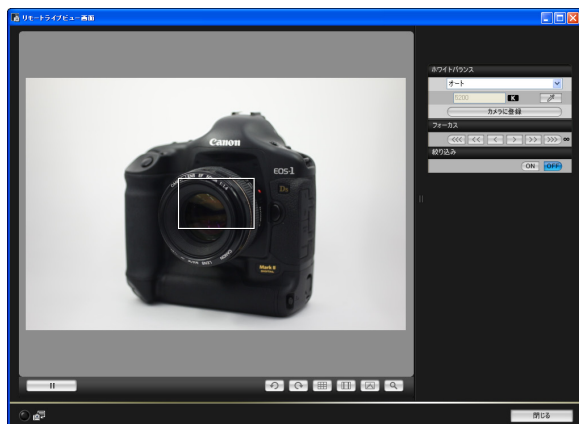
5 【】ボタンを押す



→【リモートライブビュー画面】が表示されます。



リモートライブビュー画面



6 【】ボタンを押して撮影する



- 撮影した画像がパソコンに転送されて、【クイックレビュー】画面に表示され、そのあと DPP が自動的に立ち上がります。
- キャプチャー画面の【】ボタンを押すことで、【クイックレビュー】画面を表示／非表示にすることができます。



- 【リモートライブビュー画面】が表示されているときは、カメラ側の操作はできません。カメラの〈SET〉ボタンを押すことで、カメラの液晶モニターにもライブビュー画像が表示され、カメラの操作をすることができるようになります。
- 【リモートライブビュー画面】を表示させなくても、キャプチャー画面を操作することで撮影できます。
- 【リモートライブビュー画面】で露出シミュレーション (p.28) を行うときや、ヒストグラムの表示 (p.49) を有効にするときは、カメラのカスタム機能の【ライブビュー露出シミュレーション】を【する】に設定してください。
- パソコンとメモリーカードの両方に撮影画像を保存することができます。(p.37)
- リモート撮影した画像がパソコンに転送されると自動的に立ち上がるソフトウェアを、DPP から ZoomBrowser EX や別のソフトウェアに変更することができます。(p.37)
- リモートライブビュー画面の機能一覧は、p.49 を参照してください。
- 拡大表示画面の機能一覧は、p.50 を参照してください。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

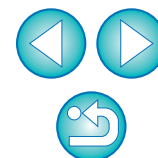
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

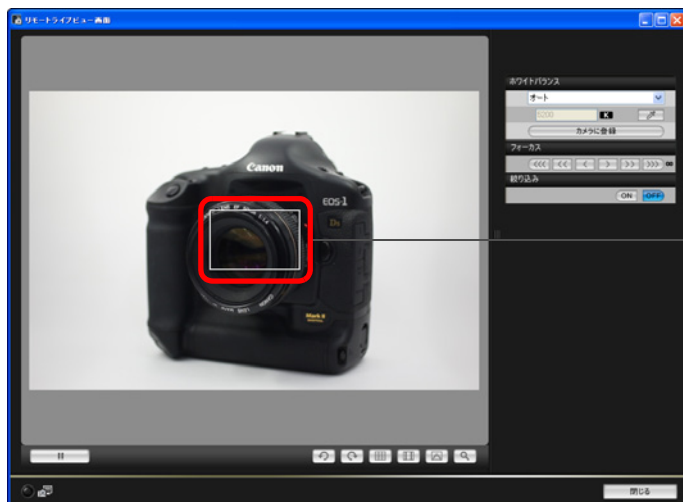
索引



ピント合わせ

レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にして、リモートライブビュー画面を見ながらピント合わせを行うことができます。

1 拡大したい箇所に【□】をドラッグする



ドラッグ

2 【】ボタンを押す



→ 手順1で選んだ箇所が、【拡大表示】画面に100%（ピクセル等倍）で拡大表示されます。



拡大表示画面



- 【拡大表示】画面で表示位置を移動するときは、[]、[]、[]、[]のいずれかを押します。
- 【拡大表示画面を継続表示する】をチェックすると、【拡大表示】画面を継続して表示させることができます。
- 手順1で拡大したい箇所をダブルクリックして、【拡大表示】画面に100%（ピクセル等倍）で拡大表示させることもできます。
- 【拡大表示】画面で画像をダブルクリックすると、【リモートライブビュー画面】に戻ります。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

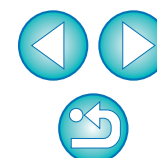
2
カメラ設定

3
リモート撮影

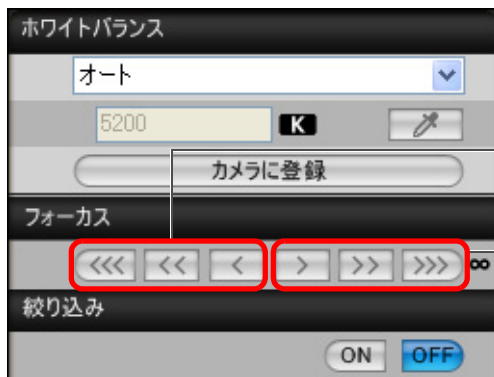
4
環境設定

資料

索引



3 ピントを合わせる



- [<<<], [>>>] : 調整量 大
- [<<], [>>] : 調整量 中
- [<], [>] : 調整量 小

→ 調整したピント位置に応じて、[リモートライブビュー画面] もリアルタイムで変わります。

被写界深度と露出の確認

リモートライブビュー画面上で、被写界深度と露出を確認することができます。

[ON] ボタンを押す



- キャプチャー画面 (p.25、p.48) の設定値で絞り込み（露出シミュレーション）が行われます。
- キャプチャー画面 (p.25、p.48) でカメラの設定を変えるときは、[OFF] ボタンを押して絞り込みを解除してから行います。

● キーボードのキー操作でピントを合わせることもできます。

調整量	近くに	遠くに
大	<I>	<O>
中	<K>	<L>
小	<<>	<>>

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

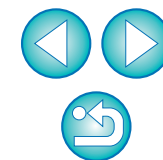
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



ホワイトバランス

リモートライブビュー画面を見ながらホワイトバランスを変更することができます。

画像に適用するホワイトバランスを選ぶ



- 選んだホワイトバランスがリアルタイムで画像に適用され、【リモートライブビュー画面】で確認することができます。
- 設定したホワイトバランスをカメラに適用するときは、【カメラに登録】ボタンを押します。

ストロボ撮影時のホワイトバランス

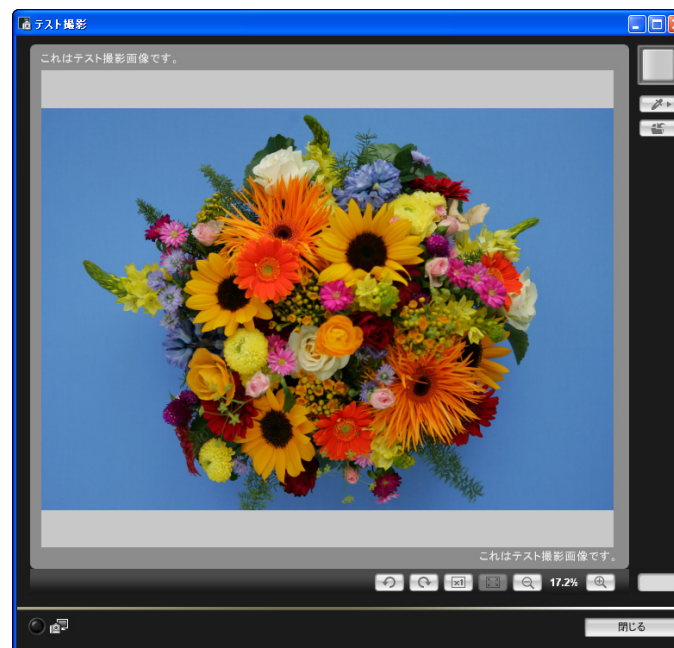
ストロボ撮影など、瞬間的に光をあてる撮影を行うときは、本撮影と同じ条件でテスト撮影を行い、撮影したテスト画像をもとに、【テスト撮影】画面でホワイトバランスを調整することができます。

1 【】ボタンを押す



→ 撮影した画像が【テスト撮影】画面に表示されます。

テスト撮影画面



はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

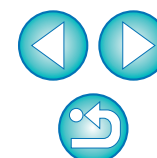
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

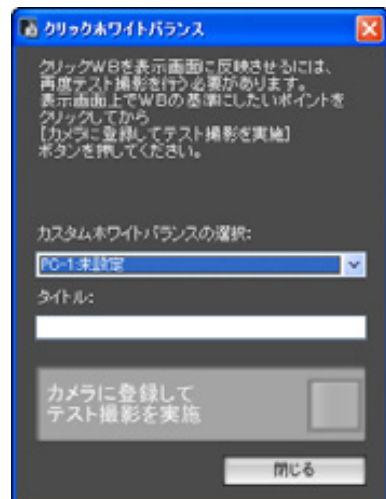
索引



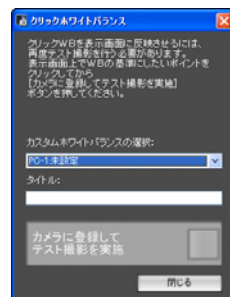
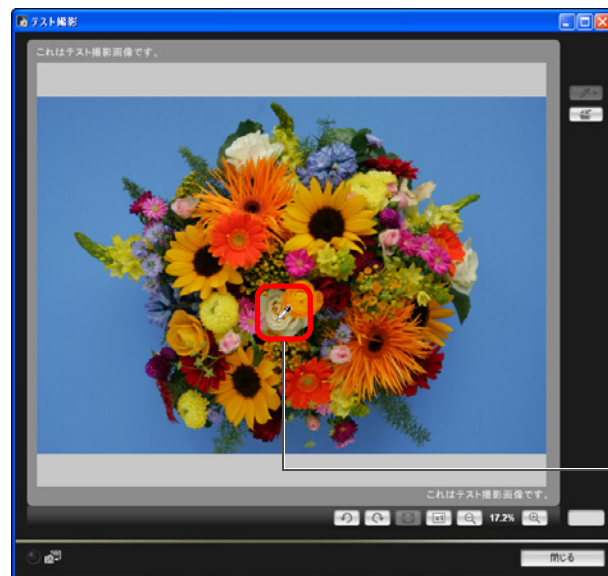
2 【】 ボタンを押す

→ 【クリックホワイトバランス】 画面が表示されます。

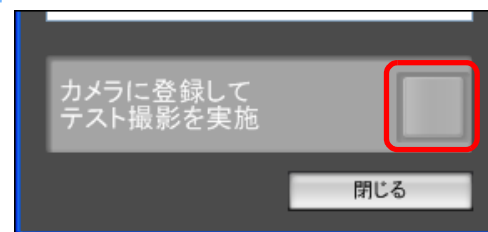
クリックホワイトバランス画面



3 白の基準とする箇所をクリックする



4 【カメラに登録してテスト撮影を実施】 ボタンを押す



→ 手順 3 でクリックした箇所を白の基準として再度撮影が行われ、撮影した画像が【テスト撮影】画面に表示されます。

- テスト画像は保存されません。テスト画像を保存したいときは、【】 ボタンを押します。
- 【テスト撮影】画面を閉じるときは、【閉じる】ボタンを押します。
- ストロボを使わないときにも、テスト撮影を行うことができます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

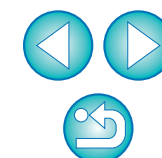
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



【テスト撮影】画面の機能一覧は [p.51](#) を参照してください。

カメラの水平／垂直を出す

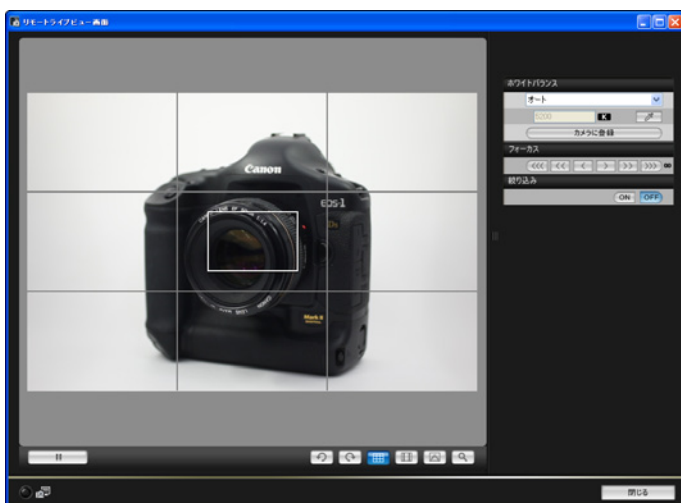
カメラのライブビュー機能と同じように、【リモートライブビュー画面】にグリッド線を表示して、カメラの水平／垂直を出すことができます。

1 【リモートライブビュー画面】を表示する (p.25)

2 【】 ボタンを押す



→ 【リモートライブビュー画面】 上に、グリッド線が表示されます。



3 カメラを動かして、水平／垂直を出す

- グリッド線を消すときは、再度【】 ボタンを押します。

アスペクト比を変える



カメラのライブビュー機能と同じように、6 × 6cm、6 × 4.5cm、4 × 5inch など、フィルム式の中判／大判カメラと同じような感覚で撮影することができます。

また、撮影した画像にはアスペクト比情報が自動的に付加され、この画像を DPP で見ると、アスペクト比情報に基づいたトリミング画像として表示されます。

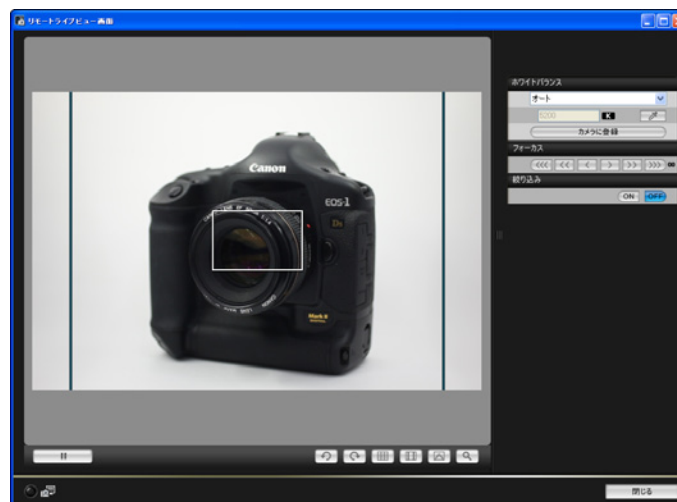
なお、撮影した画像にはアスペクト比情報が付加されるだけで、実際の画像自体はトリミングされません。

1 【リモートライブビュー画面】を表示する (p.25)

2 【】 ボタンを押して、アスペクト比を選ぶ



→ 【リモートライブビュー画面】 上に、選んだアスペクト比の縦線が表示されます。



はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

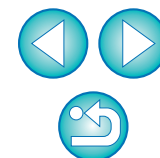
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



3 カメラを動かして構図を決める

- アスペクト比を通常状態に戻すときは、 ボタンを押して【しない】を選びます。

カメラ操作による撮影

リモート撮影の状態でも、カメラ単独での撮影と同じように、カメラを操作して撮影することができます。また、撮影画像はパソコンのハードディスクに保存されるため、メモリーカードの容量を気にせず、大量の撮影を行うことができます。

1 キャプチャー画面を表示する (p.25)

2 カメラのシャッターボタンを押して撮影する

- 撮影した画像がパソコンに転送されて DPP が自動的に立ち上がり、撮影した画像が表示されます。



【リモートライブビュー画面】が表示されているときは、カメラの〈SET〉ボタンを押してカメラの液晶モニターにライブビュー画像を表示させてから、カメラを操作してください。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

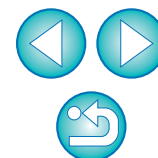
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



タイマー制御による自動撮影

設定した時間や枚数でカメラが自動撮影する、2 種類のタイマー撮影を行うことができます。

タイマー撮影

設定した時間が経過すると自動的に 1 枚撮影することができます。

1 キャプチャー画面を表示する (p.25)

2 ボタンを押す

→ [タイマー撮影設定] 画面が表示されます。

3 遅延時間を入力して【開始】ボタンを押す

- 設定時間の範囲は、1 秒単位で 0 分 0 秒～ 99 分 59 秒です。
- 設定した時間が経過すると撮影されます。

インターバルタイマー撮影

設定した撮影間隔と撮影枚数にしたがって自動撮影することができます。

1 キャプチャー画面を表示する (p.25)

2 ボタンを押す

→ [タイマー撮影設定] 画面が表示されます。

3 【インターバルタイマー撮影を行う】をチェックする

4 撮影間隔と撮影枚数を入力する

- 撮影間隔の範囲は、1 秒単位で 5 秒～ 99 分 59 秒です。
- 撮影枚数は 2 枚から設定できます。また、設定できる撮影枚数は、パソコンのハードディスク空き容量によります。

5 【開始】ボタンを押す

→ 設定した時間の間隔で、設定枚数の撮影が行われます。

 パソコンによっては、撮影間隔の時間設定が短いと、画像の転送や保存が間に合わず、設定した間隔での撮影ができなくなることがあります。そのときは、撮影間隔の設定を長くして、再度撮影してください。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

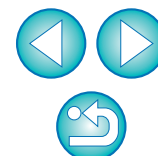
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

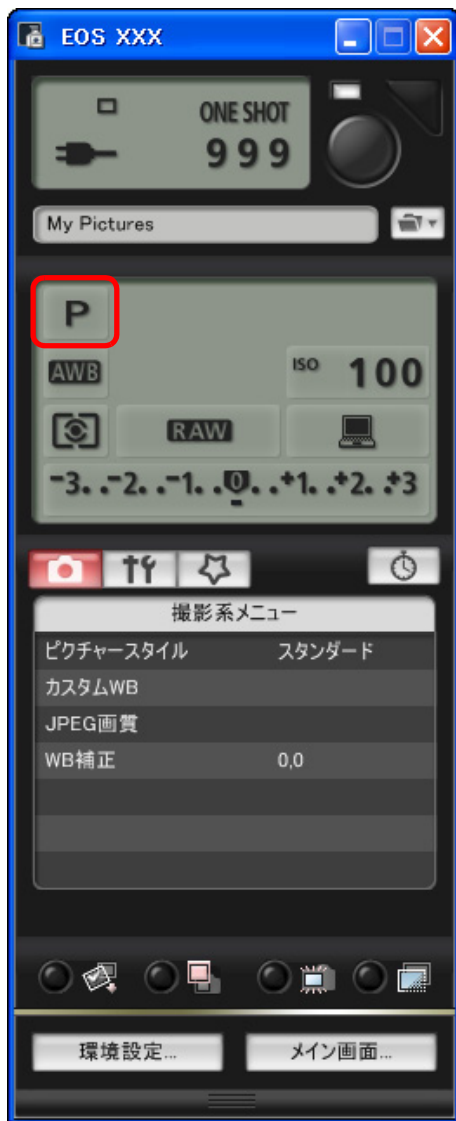
索引



バルブ撮影

1 キャプチャー画面を表示する (p.25)

2 撮影モードアイコンをダブルクリックして、[BULB] を選ぶ



3 絞り数値を設定する

4 【】 ボタンを押す
→ [タイマー撮影設定] 画面が表示されます。

5 露光時間を入力して【開始】 ボタンを押す
● 露光時間の範囲は、1 秒単位で 5 秒～ 99 分 59 秒です。

はじめに

やりたいこと
目次

画像取り込み

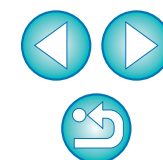
カメラ設定

リモート撮影

環境設定

資料

索引



 露光時間を設定せずに、【】 ボタンを押すことでバルブ撮影を開始／終了させることもできます。

4 環境設定



EU の各種機能を環境設定画面で変えて、より使いやすくすることができます。

環境設定	36
基本設定	36
保存先フォルダ	36
ファイル名	36
画像取り込み	37
リモート撮影	37
連携ソフト	37

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

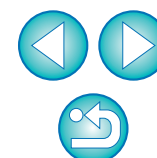
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資 料

索 引

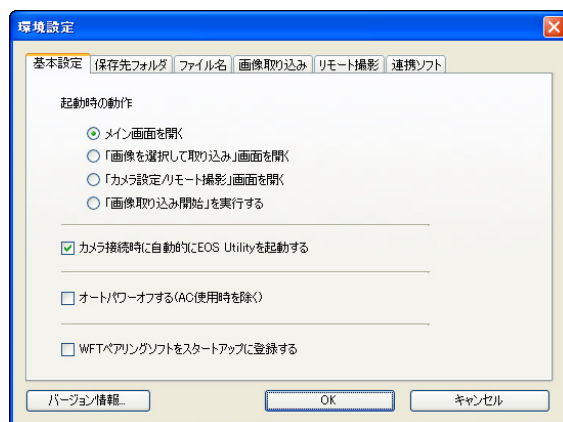


環境設定

- 1 メイン画面の【環境設定】ボタンを押す
→【環境設定】画面が表示されます。
- 2 各項目を設定して【OK】ボタンを押す
→設定内容がEUに適用されます。

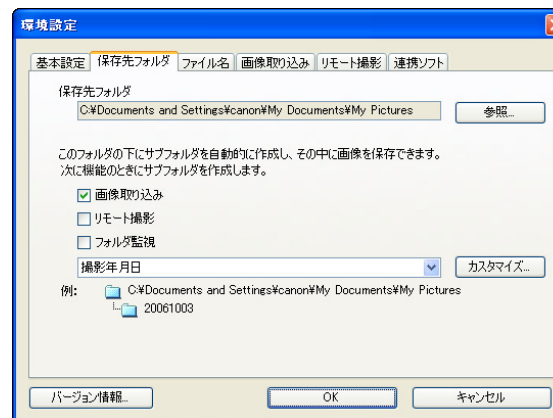
基本設定

EUを立ち上げたときの動作や、オートパワーオフ機能のON / OFFを設定することができます。



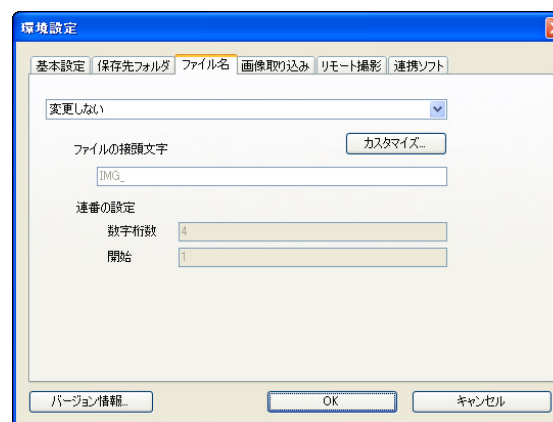
保存先フォルダ

カメラから取り込んだ画像や、リモート撮影した画像の保存先を設定することができます。



ファイル名

カメラから画像を取り込んだり、リモート撮影した画像のファイル名を設定することができます。



はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

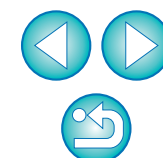
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

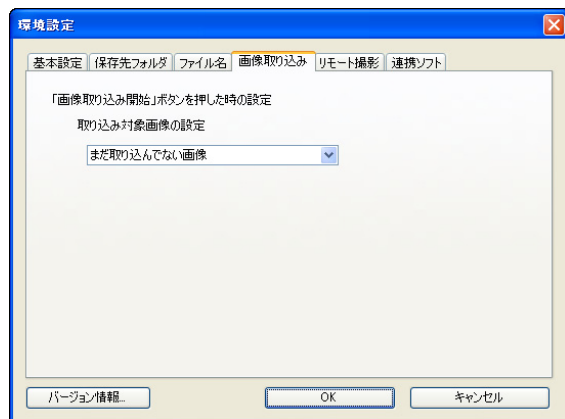
資料

索引



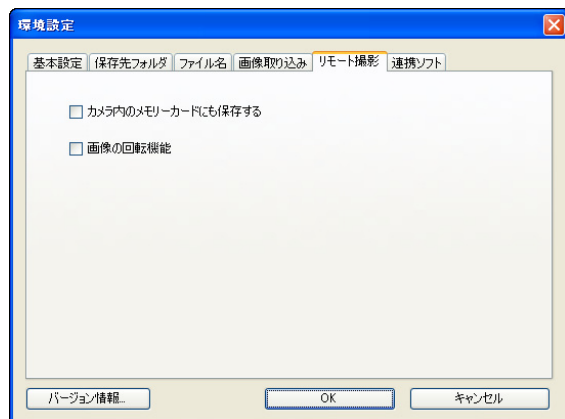
画像取り込み

メイン画面で【**画像の取り込みを開始**】を押したときの、取り込み対象となる画像を設定することができます。



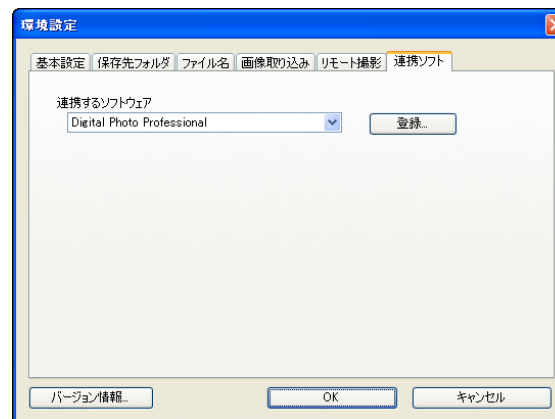
リモート撮影

リモート撮影したときの撮影画像をカメラ内のメモリーカードにも保存したり、撮影時のカメラ位置にかかわらず、撮影画像を回転させる機能を有効にすることができます。なお、回転角度の設定はキャプチャー画面 (p.48) で行います。



連携ソフト

カメラから画像を取り込んだり、リモート撮影したときに連携するソフトウェアを選ぶことができます。また、【**登録**】ボタンを押すことで、他社製ソフトウェアを連携するソフトウェアとして登録することもできます。



- ZoomBrowser EX を選んだときは、画像を取り込んだあとの動作を指定することができます。
- 【登録】ボタンを押すと表示される画面では、他社製ソフトウェアを連携させるときに、取り込む画像の種類を指定することができます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

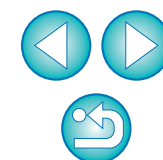
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引





EU を快適に使っていただくため、この「資料」を設けました。
 各種のトラブル解決法や EU の削除方法の他、主要な画面の全表示内容を掲載しています。
 また、章の最後には索引を設け、知りたいことを見つけやすくしています。

こんなときは	39
フォルダ監視機能 (WFT-E2、E3 との連携機能)	41
アクセサリとの連携機能	42
メモリーカード内のフォルダ構造とファイル名	43
ソフトウェアを削除する (アンインストール)	43
ドライバを削除する (Windows 2000 のみ)	44
メイン画面の機能一覧	45
ビューワー画面の機能一覧	46
マイメニューの設定画面の機能一覧	47
キャプチャー画面の機能一覧	48
リモートライブビュー画面の機能一覧	49
拡大表示画面の機能一覧	50
テスト撮影画面の機能一覧	51
索引	52
この使用説明書について	53
登録商標について	53

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

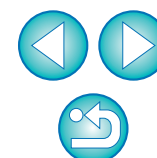
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



こんなときは

EU が正しく動作しないときは、下記の例を参考にチェックしてください。

手順どおりにインストールできない

- ユーザー設定を【**コンピュータの管理者**】権限、【**Administrator**】権限以外に設定していると、ソフトウェアをインストールすることができません。ユーザー設定を Windows XP では【**コンピュータの管理者**】権限、Windows 2000 では【**Administrator**】権限に設定してください。詳しい設定方法は、パソコンの使用説明書などを参照してください。

ソフトウェアをインストールする前に、カメラとパソコンをつないでしまった

- インターフェースケーブルでカメラとパソコンをつないだが、カメラの電源スイッチを〈ON〉にしていなときは、次の操作をしてください。
 - 1 インターフェースケーブルをカメラとパソコンから取り外す
 - 2 ソフトウェアをインストールする
 - 3 カメラとパソコンをつなぐ
- インターフェースケーブルでカメラとパソコンをつないで、カメラの電源スイッチを〈ON〉にしてしまったときは、次の操作をしてください。
 - 1 **【新しいハードウェアの検出ウィザード】** などが表示されたときは、**【キャンセル】** ボタンを押して表示された画面をすべて取り消す
 - 2 カメラの電源スイッチを〈OFF〉にする
 - 3 インターフェースケーブルをカメラとパソコンから取り外す
 - 4 ソフトウェアをインストールする
 - 5 カメラとパソコンをつなぐ

EU が立ち上がらない

- カメラの電源スイッチを〈ON〉にしても、EU が立ち上がらないときは、デスクトップの【**EOS Utility**】アイコンをダブルクリックするか、【**スタート**】ボタン ▶ **【すべてのプログラム】** (Windows 2000 では **【プログラム】**) ▶ **【Canon Utilities】** ▶ **【EOS Utility】** ▶ **【EOS Utility】** を選んで EU を立ち上げてください。

EU とカメラが通信できない

- 動作環境と違ったパソコンでは、EU は正しく動作しません。動作環境にあったパソコンを使ってください。(p.2)
- インターフェースケーブルのプラグは、正しい向きでしっかりと根元まで差し込んでください。正しくつながれていないと、正常な通信ができないだけでなく、カメラやパソコンの故障の原因となります。(p.5)
- カメラの電源スイッチが〈ON〉になっているか確認してください。(p.5)
- EOS DIGITAL カメラ専用のキャノン製インターフェースケーブル以外では、EU とカメラは正しく通信できません。(p.5)
- カメラとパソコンは、カメラに付属のインターフェースケーブルで直接つないでください。ハブを介してカメラとパソコンをつなぐと、EU とカメラが通信できないことがあります。
- 複数の USB 機器（マウス、キーボードを除く）をパソコンにつないでいると、正常に通信できないことがあります。正常な通信ができないときは、マウス、キーボード以外の USB 機器をパソコンから外してください。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

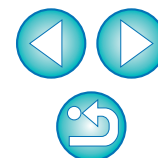
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



- 1 台のパソコンに 2 台以上のカメラをつながないでください。カメラが正常に動作しないことがあります。
- カメラのバッテリー残量が少ないと、EU との通信はできません。充電済みのバッテリーに入れ換えるか、カメラに付属の AC アダプターキットを使ってください。なお、インターフェースケーブルによるパソコンからカメラへの電源供給は行われません。

EU とカメラの通信が途中で切れる

- カメラのオートパワーオフ機能が働くと、自動的にカメラの電源が切れ、EU との通信ができなくなります。オートパワーオフ機能を OFF にするときは、環境設定の【基本設定】タブ画面 (p.36) で【オートパワーオフする】のチェックを外すか、カメラでオートパワーオフ機能を【切】に設定してください。
- カメラとパソコンをつないだまま何も操作を行わないと、パソコン環境により、通信の継続を確認する画面が表示されることがあります。この画面が表示されたときに何も操作を行わないと、カメラとの通信が切断され、EU が終了します。その場合には、カメラの電源スイッチを〈OFF〉にしてから再度〈ON〉にして、EU を立ち上げてください。
- カメラとパソコンをつないでいる状態で、パソコンをスタンバイ（スリープ）状態にしないでください。万一、パソコンがスタンバイ状態になってしまったときは、インターフェースケーブルはパソコンから取り外さず、必ずつないだままスタンバイ状態から回復してください。スタンバイ状態でインターフェースケーブルを取り外すと、パソコンの機種によってはスタンバイ状態から正常に回復しないことがあります。スタンバイ状態の詳細については、パソコンの使用説明書を参照してください。

EU でリモート撮影した画像が DPP で表示されない

- Digital Photo Professional 上で、メニューの【ツール】▶【EOS Utility とフォルダ同期】を選びます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

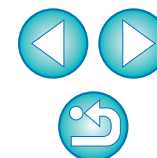
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



フォルダ監視機能 (WFT-E2、E3 との連携機能)

ワイヤレスファイルトランスミッター WFT-E2、E3 (別売) を使って、撮影した画像を Digital Photo Professional (以降 DPP) でリアルタイムに確認することができる機能です。

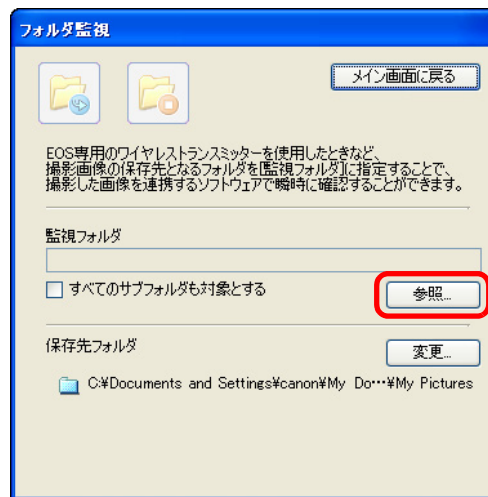
WFT-E2、E3 の設定方法については、WFT-E2、E3 に付属の使用説明書を参照してください。

1 【フォルダ監視】 をクリックする



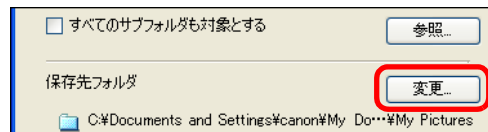
→ 【フォルダ監視】 画面が表示されます。

2 【参照】 ボタンを押して、撮影画像の保存先フォルダを指定する



● WFT-E2、E3 で設定した撮影画像の保存先フォルダを指定します。

3 【変更】 ボタンを押して、転送先フォルダを指定する



4 【参照】 ボタンを押す

→ 画像転送の準備ができました。

5 撮影する

- 撮影画像が手順 2 で指定したフォルダに保存されると、手順 3 で指定したフォルダに転送／保存されます。
- DPP が立ち上がり、手順 3 で指定したフォルダに保存された画像が表示されます。

❗ 手順 2 と 3 で指定するフォルダを同じフォルダにすることはできません。

📄 手順 5 で連携して立ち上がるソフトウェアを、DPP から ZoomBrowser EX や別のソフトウェアに変更することができます。(p.37)

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

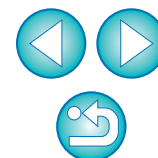
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



アクセサリーとの連携機能

ワイヤレスファイルトランスミッター WFT-E2、E3（別売）や、オリジナルデータセキュリティキット OSK-E3（別売）をお持ちの方は、EU から前記のアクセサリー用ソフトウェアを立ち上げることができます。

また、Picture Style Editor（ピクチャースタイルファイル作成用ソフトウェア）を立ち上げることもできます。

なお、それぞれのソフトウェアの詳しい使いかたについては、各ソフトウェアの使用説明書を、ピクチャースタイルファイルについては、[p.18](#) を参照してください。

1 カメラとパソコンをつないで、EU を立ち上げる (p.5)

2 【アクセサリー】 タブをクリックする



→ 【アクセサリー】 タブ画面が表示されます。

3 立ち上げたいソフトウェア項目をクリックする



→ クリックしたソフトウェアが立ち上がります。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

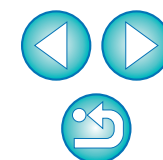
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



メモリーカード内のフォルダ構造とファイル名

カメラで撮影した画像は、メモリーカードの【DCIM】フォルダ内に、以下のフォルダ構造、ファイル名で保存されます。カードリーダーを使って、パソコンに撮影画像をコピーするときの参考にしてください。

DCIM

xxxEOS1D
または
xxxCANON

ファイル名	画像の種類
****YYYY.JPG	JPEG 画像
****YYYY.CR2	RAW 画像
****YYYY.WAV	音声ファイル

カメラが【DCIM】フォルダ内の画像を管理するためのファイルが入っています。

- ファイル名の **** には、工場出荷時の設定または、カメラで設定したカメラ固有の文字が入ります。
- ファイル名の YYYY には、0001 ~ 9999 までの数字が入ります。

- フォルダ名の xxx には、100 ~ 999 までの数字が入ります。
- 1D シリーズカメラの CF カード、SD カードのフォルダ構造は同じです。
- カメラで DPOF の設定を行うと【MISC】フォルダが作成されます。【MISC】フォルダには、DPOF の設定内容を管理するファイルが保存されています。

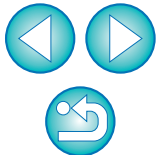
Adobe RGB に設定し撮影した画像は、ファイル名の先頭文字が「_」（アンダーバー）になります。

ソフトウェアを削除する（アンインストール）

- ソフトウェアの削除をはじめる前に、立ち上がっているすべてのソフトウェアを終了してください。
- ソフトウェアの削除を行うときは、コンピューターの管理者／Administrator 権限でログインしてください。
- ソフトウェアを削除したあとは、必ずパソコンを再起動してください。再起動しないとパソコンが正しく動作しないことがあります。また、再起動をしないでソフトウェアを再インストールすると誤動作の原因になります。

- 1
- 【スタート】 ボタン ▶ 【すべてのプログラム】（Windows 2000 では【プログラム】）▶ 【Canon Utilities】▶ 【EOS Utility】▶ 【EOS Utility アンインストール】 を選ぶ
- 2
- 表示される画面内容にしたがって削除を進める
→ ソフトウェアが削除されます。

はじめに
やりたいこと 目次
1 画像取り込み
2 カメラ設定
3 リモート撮影
4 環境設定
資料
索引



ドライバを削除する（Windows 2000 のみ）

ここでは、Windows 2000 でのドライバの削除について説明します。
Windows Vista、Windows XP では OS のドライバを使っているため、
本ページの手順によるドライバの削除は必要ありません。

- ドライバの削除を行うときは、Administrator 権限でログオンしてください。
- ドライバの削除をはじめる前に、立ち上がっているすべてのソフトウェアを終了し、専用ケーブルをパソコンから取り外してください。

1 【EOS XXX PTP Driver】を削除する

- EOS XXX には、使っているカメラ名が表示されます。
- 【スタート】ボタン ▶ 【プログラム】 ▶ 【Canon Utilities】 ▶ 【EOS XXX PTP Driver】 ▶ 【PTP Driver アンインストール】 を選びます。

2 表示される画面内容にしたがって、削除を進める

→ドライバが削除されます。

3 パソコンを再起動する

- パソコンを再起動する画面が表示されたら、【はい、今すぐコンピュータを再起動します。】を選び、【完了】ボタンを押します。
- パソコンを再起動すると、ドライバの削除が完了します。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

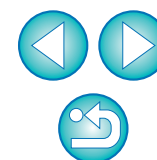
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資 料

索 引



メイン画面の機能一覧

カメラ操作タブ画面



アクセサリタブ画面



はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

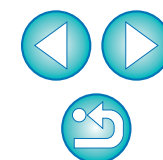
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



ビューワー画面の機能一覧 (p.7 ~ p.8)



はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

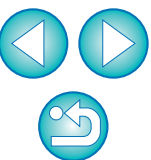
2
カメラ設定

3
リモート撮影

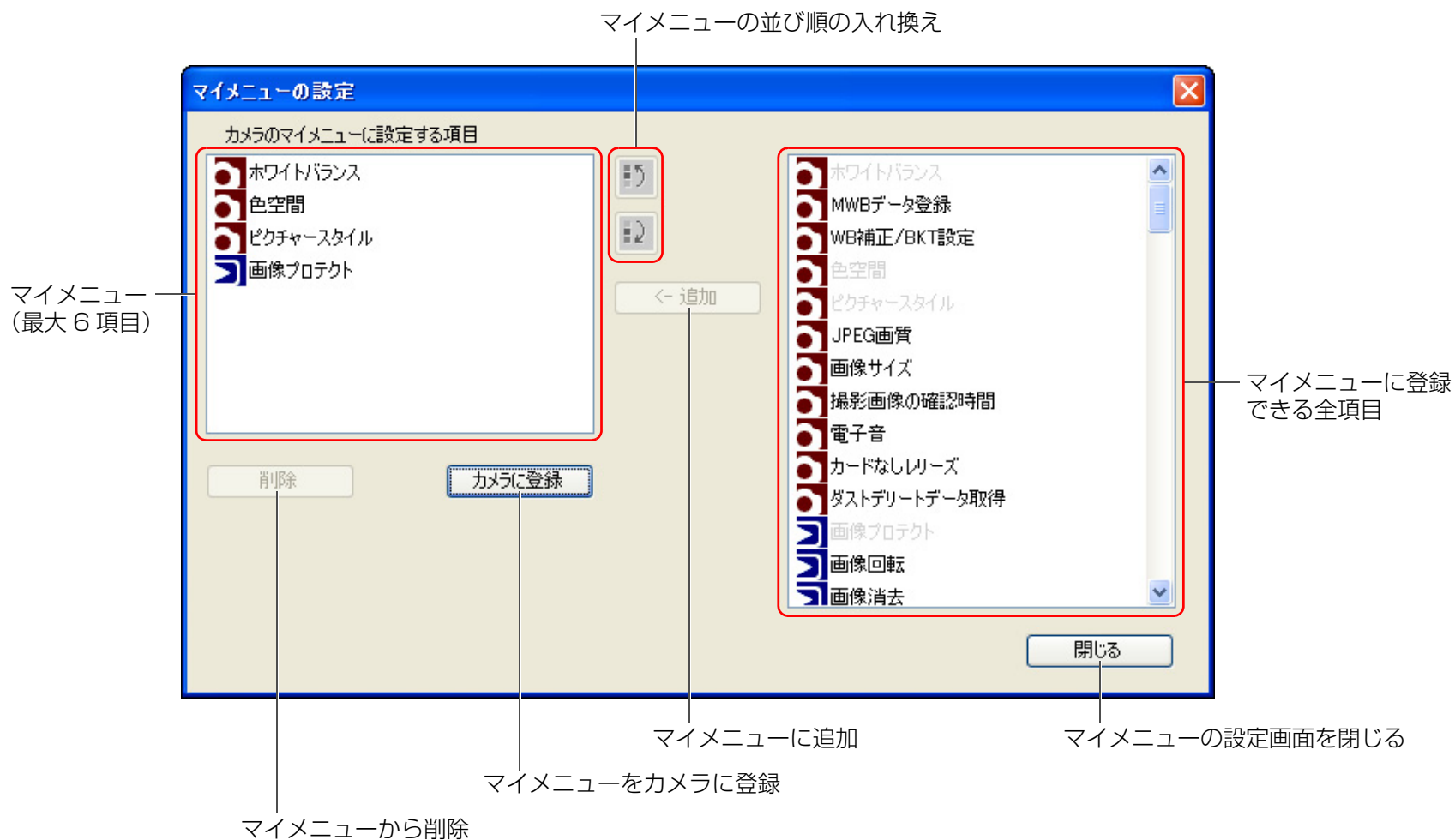
4
環境設定

資料

索引



マイメニューの設定画面の機能一覧 (p.21 ~ p.22)



はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

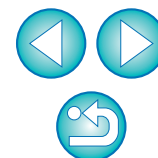
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



キャプチャー画面の機能一覧



*1 ボタンを押すたびに、撮影画像が 90 度単位で回転します。
この機能を有効にするには、環境設定の【リモート撮影】タブ画面 (p.37) で、【画像の回転機能】をチェックしてください。

*2 バッテリーを使っているときは、バッテリー残量が表示されます。
*3 撮影画像の保存場所をパソコンのみにするか、パソコンとカメラ内のメモリーカードの両方に保存するかを選ぶことができます。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

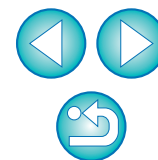
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



リモートライブビュー画面の機能一覧 (p.25)



はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

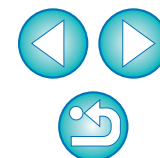
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



拡大表示画面の機能一覧 (p.27)



*1 [📷] ボタンを押すと、カメラの液晶モニターを見ながらピントを合わせるのに適した画質になり、[💻] ボタンを押すと、パソコンの画面を見ながらピントを合わせるのに適した画質になります。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

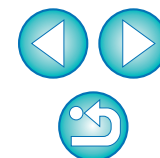
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



テスト撮影画面の機能一覧 (p.29)



はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

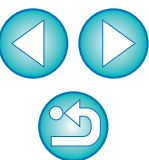
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



索引

英数字

EOS Utility の終了	9
EOS Utility の立ち上げ	5
JPEG 記録画質の設定	20
OSK-E3 との連携機能	42
WFT-E2、E3 との連携機能	41

あ

アスペクト比の変更（リモートライブビュー撮影）	31
アンインストール	43
インターバルタイマー撮影	33
オリジナルデータセキュリティキット OSK-E3 との連携機能	42

か

カードリーダーによる画像の取り込み	9
拡大表示画面	27、50
カスタムホワイトバランスの適用	19
画像取り込みの設定（環境設定）	37
画像を選んで取り込み	7
カメラ操作による撮影（リモートライブビュー撮影）	32
カメラとパソコンをつなぐ	5
カメラの所有者名の設定	11
カメラの垂直を出す（リモートライブビュー撮影）	31
カメラの水平を出す（リモートライブビュー撮影）	31
カメラの日付／時刻の設定	11
環境設定	36
画像取り込みの設定	37
基本設定	36
ファイル名の設定	36
保存先フォルダの設定	36
リモート撮影の設定	37
連携ソフトの設定	37

機能設定系メニュー（キャプチャー画面）	12
基本設定（環境設定）	36
キャプチャー画面	48
機能設定系メニュー	12
撮影系メニュー	14
マイメニュー	22
ケーブルプロテクターの取り付け	24

さ

撮影系メニュー（キャプチャー画面）	14
ストロボ撮影時のホワイトバランス（リモートライブビュー撮影）	29
すべての画像を一括して取り込み	6
ソフトウェアの削除	43

た

対応画像	2
対応カメラ	2
タイマー撮影	33
動作環境	2
ドライバの削除	44

は

バルブ撮影	34
ピクチャースタイルの設定	15
ピクチャースタイルファイルの適用	18
被写界深度と露出を確認する（リモートライブビュー撮影）	28
ビューワー画面	8、46
ピントを合わせる（リモートライブビュー撮影）	27
ファイル名の設定（環境設定）	36
フォルダ構造とファイル名	43
保存先フォルダの設定（環境設定）	36
ホワイトバランスの補正	21
ホワイトバランスを変更する（リモートライブビュー撮影）	29

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

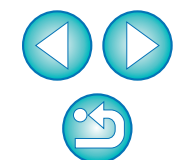
2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引



ま

マイメニューの設定	21
マイメニューの設定画面	22、47
マイメニュー（キャプチャー画面）	22
メイン画面	45
メモリーカード内のフォルダ構造とファイル名	43

ら

リモート撮影の設定（環境設定）	37
リモートライブビュー画面	26、49
リモートライブビュー撮影	25
アスペクト比の変更	31
カメラ操作による撮影	32
カメラの垂直を出す	31
カメラの水平を出す	31
ストロボ撮影時のホワイトバランス	29
被写界深度と露出を確認する	28
ピントを合わせる	27
ホワイトバランスを変更する	29
連携ソフトの設定（環境設定）	37

わ

ワイヤレスファイルトランスミッター WFT-E2、E3 との連携機能	41
--	----

この使用説明書について

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- ソフトウェアの仕様および、本書の内容を予告なく変更することがあります。
- 本書に掲載しているソフトウェアの画面や表示文言は、実際のソフトウェアと微小に相違することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一、誤りや記載もれなど、お気づきの点がありましたら、別紙のサービス窓口までご連絡ください。
- ソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

登録商標について

- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

はじめに

やりたいこと
目次

1
画像取り込み

2
カメラ設定

3
リモート撮影

4
環境設定

資料

索引

